

優秀賞



市長賞

落合小学校 6年  
小川 智穂さん

作品説明

未来の中津川市には大型ショッピングモールが出来てほしいです。市役所、図書館、プール、公園、映画館、美よう院など、たくさんのたくさんのお店が入った大型ショッピングモールで、高齢者や小さい子供連れの家族にやさしい自動通路もあります。買った重い荷物を運んでくれるドローンもあります。屋上には中津川市の地形を利用したロープウェイの駅があり、はなれた地域や施設に早く行ききが出来、観光客にも便利で車での移動を減らすことができます。大型ショッピングモールがあればにぎやかな市になると思います。



苗木小学校 3年 金子 まみさん

作品説明

なまごみをひりょうにし、畑の土にしてやさいを作り売っているお店。中津川市の名物品を売って、地球にやさしいせんの中で楽しく遊べる公園。



苗木小学校 4年 糸井川 はのさん

作品説明

このせつは、オンラインでしようしようをしらべて、下の薬局にしらせて、そのしようしようにあった薬を消どくえきつきのドローンで運びます。お金はぜい金をつかっているのでりようです。



阿木小学校 5年 安藤 優真さん

作品説明

- ・地球温暖化を防ぐために設計された「エコドーム」
- ・太陽、風力を利用して飛ぶ「プライベートジェット機」
- ・歴史の有名な町 中津川



西小学校 6年 相場 響さん

作品説明

- ① コロナの影響でテレワークが進み、仕事をする場所は都会でなくてもかろうというところが広く認知されている。
- ② Wi-Fi(ネット)環境を整えればできる仕事が増えている。
- ③ 若い会社(企業)は資金が少ないため、低価格で場所を提供する。また住居として市内空き家を整備して賃貸を案内。
- ④ 教室ごとで会社を分け、喫茶店などのランチをとれる場所、小さな子供をあずかる認可外保育園を設置。
- ⑤ 地域との運動会や夏祭りなどを開催し、企業で働く人たちと、地域の住民がふれ合う機会をつくる。

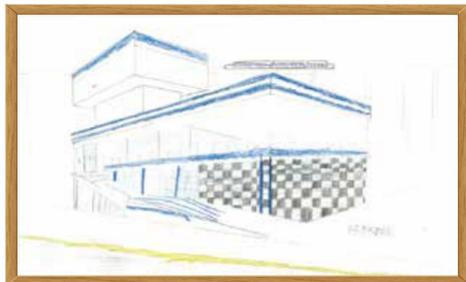


教育長賞

西小学校 3年  
伊坪 佑月さん

作品説明

わたしは、中津川市のいいところを知ってもらえれば、人口がふえると思ったので、上の絵のようなたてものがあたらいいと思います。たてものの入り口は、中津川市のとくさん物のくりの形にしました。1は、中津川市でとれるとくさん物を見られる場所で、2は、中津川市に自ぜんにふれられる場所です。3は、中津川市のれきしをVRで見られる場所です。もし、このたてものがあつたら、たくさんの人が来て、にぎやかな市になると思います。



蛭川小学校 3年 永治 宏陽さん

作品説明

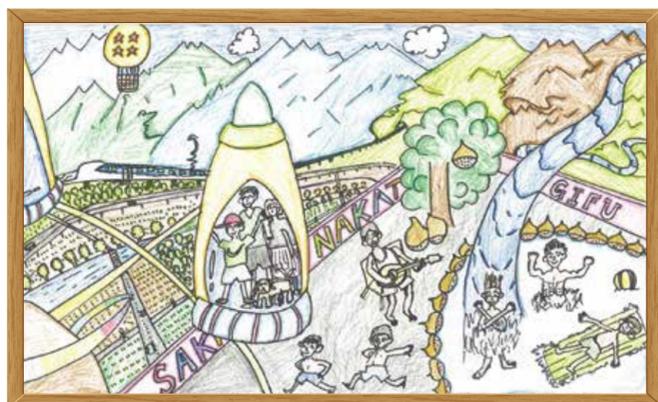
この図書館は、まどが多くて、いつもあかるいし、ひろびろとした空間です。たまに、リニアも通ります。本を読みながら外のすばらしいけしが見えます。スロープは、リニアベルトコンベアーになつていて、車いすの人も、らくり用でできるようにしています。すくとなりには、公園もあつたらいいなと思っています。さらに、一ばん上のかいには、リニアが見える、てんぼうだいもついています。



落合小学校 4年 小川 颯介さん

作品説明

ほくは、町中にモノレールを走らせて、車がなくてもどこへも行ける中津川市がいいです。働く場所・暮らす場所を分けて、たくさんの人が集まる中津川市がいいです。ほくは雷がきらいなので、見た目にもかっこいいひらしんをせつして、安心して暮らしたいです。本が好きなので、本の形をした図書館がほしいです。



建築士会  
会長賞

坂本小学校 5年  
渡辺 隼都さん

作品説明

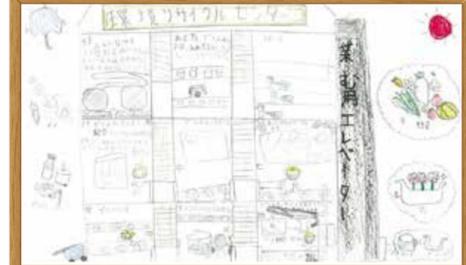
近いしよう来リニアが開通します。それをそうそうしてリニアを書きました。また、ロケットの観らんをえがいたのは、「世界にはばたく」そう思ったからです。中津川は、山、川、田んぼなど大自然に囲まれているので、大自然を残しつつ色々なし設ができたならいいなと思っています。ほくは、遊園地、プールにあるウォーターライダーがとても好きなので、そのようなし設が中津川を見渡せるような見晴らしがよい場所にできたら最高です。



落合小学校 3年 三尾 心月さん

作品説明

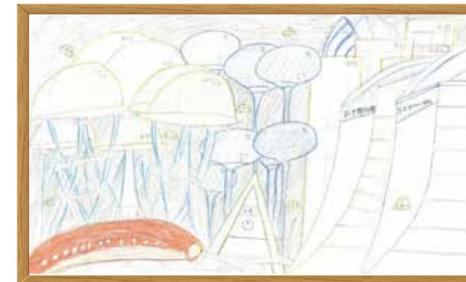
「中津川スカイツリー」中津川市にもスカイツリーがあれば、いつでも「中津川スカイツリー」に、いくことができ、とてもたのしうだからです。たかいところは、あんまりすじやないけれど、中津川市にも「中津川スカイツリー」があつたらいいなと思います。



西小学校 4年 原 奈央さん

作品説明

環境にいい街をつくらうと思って、生ゴミとプラスチックのゴミをさい生してひろいようにする工場を考えました。工夫したところは、ひろいだけでなく、コップなどの器にするのも考えました。



下野小学校 5年 長谷川 杏奈さん

作品説明

上の絵のまんなかへんにあるのは、家です。左にあるのは、ショッピングモール、お店、ホテルなどです。右にあるのは博物館や会社、学校などです。電車は、しめんではなく、すこしなかい位置にあつています。家がまんかにある理由は、どこの家もお店の万や会社、学校に行きやすいようにと思つてかきました。私がすんでいる中津川市には、あまり大きなビルがないので、あらいの中津川市のイメージとして、この絵をかきました。



阿木小学校 6年 鈴木 ひなのさん

作品説明

名前「笑顔のぬくもり」 私がこの作品であらわしたいのは、こどもがあとしよりからたくさんあつて、しぜんについて学習できることです。あとしよりは小さな子たちの笑顔を見ると、よここぶと思つています。それに子どもは、昔の遊びをすることでより楽しむことができる。畑や田んぼは、しるんたちでお世話をしてそでることが出来ます。もし、足や手がよここれだりしても、たて物の横にある水道であらうことが出来るので、きれいにしるんにはいれます。水道は段差がありすこい<<なつているので足があらいやすいです。たて物はたくさんまどがついていて壁はあまり電氣をつかわなくていいので節電できます。外トイレのやねは少しだけ中津川の自然をしょうらうために描きました。スロープがあり、車いすの人も利用できます。道には、点字ブロックをつけたので目が不自由な人も歩けます。東濃にノキでできているので木のぬくもりをかんじます。